

本の紹介

寺澤有編『報道されない警察とマスコミの腐敗』（インシデンツ）

2009年2月25日発行

どんなことでもよりよくするには、現状がどうなっているかをより正確により詳しく知ることが必要であります。

寺澤さんは「知らない警察官はもぐりだ」と言ってよいほど、警察組織にひろく知られている警察問題専門ジャーナリスト。日本の警察の絶望的なまでの墮落、腐敗ぶりは、警察内部ではだれでも知っていることですが、ほとんどの国民は全くと言ってよいほど知りません。原因は何か。警察の記者クラブを構成する新聞・テレビ・通信社が警察の実態を意図的に報道しないからです。北海道新聞の道警裏金追及は例外中の例外です。そんな現実を憂える10人が寺澤さんに警察とマスコミの腐敗ぶり「告白」しました。告白者は、元北海道警察釧路方面本部長の原田宏二さん、今春、愛媛県警を無事退職した仙波敏郎さん、現職裁判官の寺西和史さんなど。

警察問題についてのスタンスが、記者クラブに加盟している会社（新聞・テレビ・通信社）と加盟していない会社（出版社）とで全く違う現実がだれにも見えて来ます。